

採用事例

■静岡県下田市



■北海道余市町



■青森県下北郡



■京都府河川 量水標



屋外Ⅱ類・Ⅰ類

JIS Z 9097・9098 対応 屋外用高輝度蓄光式誘導標識

アルファ・シャインプレート

緊急防災・減災事業債 対象製品

耐候性に優れたアクリル樹脂(PMMA)使用

既に設置している表示板等の板面をシールで貼り替える方法

1. 既存表示板(設置から2～3年程度※)の貼り替え

既に設置している表示板等の板面(表示面)については、設置後2～3年程度の場合は、以下のような方法で粘着シートを使って貼り替えることができる。

○表示内容粘着シートやラミネートフィルムは、屋外耐候性※の有する材料を選定すること

※屋外耐候性は、材質証明をしているもの。10年程度持つ材料もある。

○材料は、一般的に再帰性反射シート、屋外用蓄光材や白塩ビシートなどがある。

○設置後数年程度であっても表示面に粉吹きやひび割れ等の劣化がある場合は、以下の方法での貼り替え方法を検討する。

2. 既存表示板(設置から4年以上経過)の貼り替え

設置後4年以上経過しているものや、表示板が切り文字による表示の場合は、以下の方法で貼り替えることができる。

○低発泡塩ビ板(板厚1～3mm程度)を表示面に貼り付ける。既存表示板への貼り付けは、屋外用接着剤と屋外用両面テープの併用接着が可能。

○この方法は、熟練した技術のない者でも容易に貼り替え作業が可能。

※内閣府 平成28年3月23日発表 「災害種別図記号による避難場所表示の標準化に関する通知について」 原文のまま

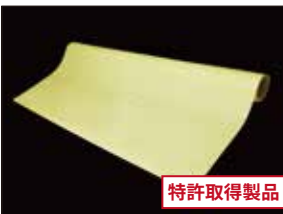
古びた標識が...



よみがえる!



その他製品情報



特許取得製品

屋外Ⅰ類シート

JIS Z 9098・屋外Ⅰ類対応



α-stud”アルファ・スタッド”

超高輝度蓄光反射緑石鈺



タワー・ステップ

超高輝度 アルミ製 ノンスリップ



特許取得製品

超高輝度蓄光テープ

JIS 規格 JD クラス / JC クラス



高輝度蓄光塗料

塗布厚により JIS JD 級も可能

製造元



エルティーアイ株式会社

www.ltico.jp

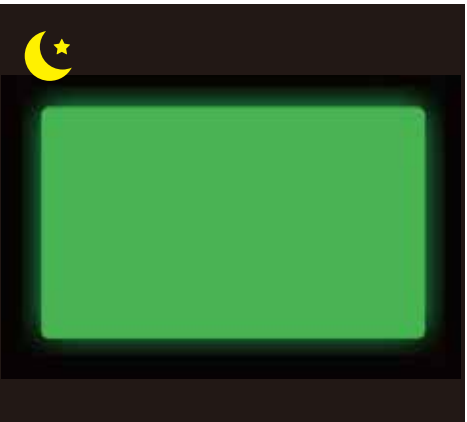
販売店



エルティーアイ株式会社

屋外用 超高輝度 アルミ製 蓄光式誘導標識【アクリル樹脂(PMMA)使用】

アルファ・シャインプレート



3つの特長

特長1 耐水性蓄光顔料を使用

屋外での長期間使用を目的に開発した、極めて耐水性に優れた蓄光顔料を使用しております。(特許第5967787号)



特長2 10年相当試験後も屋外Ⅱ類の明るさを保持

2000時間(10年相当)耐候性試験で
720分後(12時間)も規格値10mcd/m²以上をクリア!

特長3 防災・減災事業債 対応品

緊急防災・減災事業債の詳細については総務省のHPへ
<http://www.soumu.go.jp/>

新規格JIS Z 9098にも対応

2021年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、全国的に標準化された図記号が用いられることが望ましいことから、新規格JIS Z 9098(災害種別避難誘導標識システム)が制定されました。



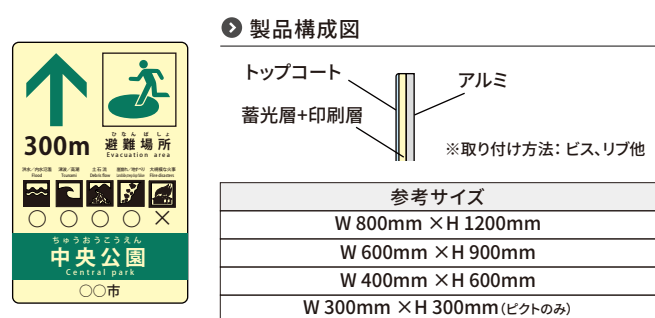
広域避難場所 避難所(建物) 津波避難ビル 津波避難場所 洪水/内水氾濫 高潮/津波 土石流 崖崩れ・地滑り 大規模な火事

※ 図記号のみ蓄光の場合は外枠が必要です。標識全面蓄光の場合は外枠は不要です。

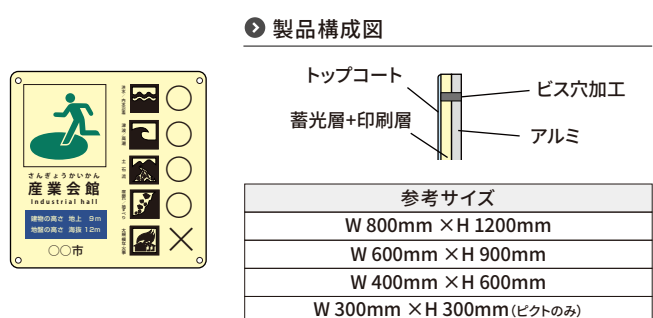
設置場所に併せてタイプ・サイズが選べます

標識加工先様にて下記のようなタイプ・サイズを製造されています。お気軽にご相談下さい。

自立式タイプ



壁面取り付けタイプ



製品情報・試験データ

製品基本情報

	屋外Ⅱ類	屋外Ⅰ類
720分後のりん光輝度	10mcd/m ² 以上(規格値)	3mcd/m ² 以上10mcd/m ² 未満(規格値)
蓄光部厚み (印刷層+トップコートを含む)	1.2mm±0.4mm	0.9mm±0.4mm
トップコート/材質	傷防止硬質加工 超耐候性トップコート	
アルミ基材部厚み	1mm厚(電柱式は0.5mm厚)	
蓄光部分素材/種類	アクリル樹脂(PMMA)+蓄光顔料	
発光色	グリーン(ブルー発光可)	
印刷	フルカラー対応 その他(角R加工も可)	
設置仕様	四隅穴あけ加工 有/無 および 裏面粘着 有/無	

※最終製品の厚みは使われる基盤や加工方法により異なります。

—— 励起停止後720分後のりん光輝度試験結果 ——

試験機関: 一般財団法人 日本塗料検査協会

	アルファ・シャインプレート	JIS Z 9098 規格値
Ⅱ 類	15mcd/m ²	10mcd/m ²
Ⅰ 類	6mcd/m ²	3mcd/m ²

※720分後のりん光輝度は、一般財団法人 日本塗料検査協会において測定した結果であり、保証値ではありません。

採用実例

■宮城県気仙沼市



■岩手県陸前高田市



■高知県黒潮町(約500カ所)



■徳島県 津波避難タワー



■その他採用実例 岩手県釜石市、新潟県村上市、京都府長岡京市、滋賀県彦根市、愛媛県鬼北町、徳島県阿南市、沖縄県八重瀬町、青森県東通原子力発電所 他